



ACTIVITIES REPORT 2014

特定非営利活動法人 FUKUOKA デザインリーグ 活動報告 2014



WWW.F-DESIGN.GR.JP



NPO FUKUOKA デザインリーグとは？

What is NPO FUKUOKA Design League?

NPO FUKUOKA 디자인 리그는

特定非営利活動団体 福岡デザインリーグ 究竟是？


FUKUOKA デザインリーグは福岡市のデザインセンター構想をベースに、1996年に任意団体として発足しました。その後福岡市経済産業局内に事務局をおき、「デザインによる経済振興」を主な目的としてさまざまな活動を行ってまいりましたが、「デザインを経済のためだけでなく、社会の成熟のために活用する」という大きな使命のもと、2008年に特定非営利活動法人として再スタートしました。世界はいま環境問題や高齢化問題など、さまざまな課題を抱えています。デザインは、いまこそその力を企業や経済のためだけでなく、社会のため、市民のために活用しなければなりません。FUKUOKA デザインリーグでは、ひとりのデザイナーでは対応できない社会の大きな課題に対して、あらゆるデザイン領域を統合したトータルな力で、「市民が豊かに暮らせる社会（デザイン都市）」の実現を目指します。

Based on Fukuoka City's Design Center Project, the FUKUOKA Design League (FDL) was established in 1996 as a private organization. Subsequently, with its secretariat located at the Economic Promotion Bureau of the Fukuoka City, the organization developed a broad range of activities, mainly aiming at economic growth through design. In 2008, however, the FDL was reorganized as a specific non-profit organization in order to achieve the even bigger goal of utilizing design not only for development of the economy but also for the promotion of a mature society. The world today faces a wide variety of problems, including problems related to the environment and aged society problem. Now is the time to use design not only for companies and the economy, but also for the entire society and the people living in it. Combining all the efforts of those committed to design, the FUKUOKA Design League strives to tackle social challenges too big for one designer alone to solve, and to realize a society in which people can live a comfortable life (design city).







FUKUOKA 디자인 리그는 후쿠오카시의 디자인센터 구상을 바탕으로 1996년에 임의단체로 발족하였습니다. 당시에는 후쿠오카시 경제산업국 내에 사무국을 두고 "디자인으로 이뤄내는 경제진흥"이라는 목적과 함께 다양한 활동을 계속해 왔습니다만, 이후 "디자인을 경제적인 측면뿐만 아니라 더욱 성숙한 사회를 만들기 위해 활용하자"는 대의적인 사명 아래, 2008년 특정 비영리 활동 법인으로서 다시 시작하게 되었습니다. 세계는 지금 환경문제와 고령화 문제 등의 다양한 과제를 안고 있습니다. 따라서 지금이야말로 디자인의 힘을 기업과 경제, 그리고 사회와 시민을 위해 활용해야 한다고 생각합니다. FUKUOKA 디자인리그는 디자이너 개인으로는 하기 힘든, 사회적인 과제에 대응해 나가기 위해 모든 디자인 영역을 통합한 종합적인 힘으로 '시민이 풍요롭게 살 수 있는 사회(디자인 도시)' 실현을 목표로 하고 있습니다.

福岡デザインリーグ(FUKUOKA Design League)成立于1996年,是以创立“福岡的设计中心”这个构想为蓝本而成立的自由团体。联盟成立后在福岡市经济产业局内设立单独事务局,秉承“用设计的力量振兴经济”为目的开展了各种活动。2008年开始,以新使命“设计不应是仅为经济服务,更应为了促进社会的成熟而活用”为目标,福岡デザインリーグ作为特定非営利活動団体再启动。现今世界各地都有着众多共通的社会课题,比如环境课题,老龄化社会课题。正是在这样的社会背景下,福岡デザインリーグ认为设计在为企业和经济发展服务的同时,设计的力量更应该活用于社会,活用于福岡市市民。以设计师个人力量无法解决的复杂社会问题,福岡デザインリーグ将会结合来自各个设计领域的综合设计团队来进行解决。为实现“市民能拥有美好丰富生活的社会(设计都市)”的目标,福岡デザインリーグ今后也将不断努力。

パブリックプロジェクト
Public Projects
퍼블릭 프로젝트
公共项目

	<p>第7回 ユニバーサルキャンプ in 九州 Universal Camp in Kyushu 제 7 회 유니버설 캠프 인 큐슈 第 7 回 通用露营 in 九州</p>
	<p>デザインカフェ Design Café 디자인카페 设计咖啡</p>
	<p>福岡景観ガイドツアー landscape Guided Tour of Fukuoka city 후쿠오카 경관가이드 투어 福岡景观导游</p>
	<p>タウンモビリティマップ Town Mobility Map (Barrier-Free Information Map) 타운 모빌리티 맵 城市爱心地图</p>
	<p>スペシャルオリンピックス広報支援 PR support of Special Olympics 스페셜 올림픽스 홍보지원 特殊奥运会宣传支援</p>
	<p>わくワーク館デザイン提案プロジェクト Design project of 'Waku-Work house' 와쿠워크관 디자인제안 프로젝트 开心手工馆设计提案</p>

サポートプロジェクト
Support Projects
서포트 프로젝트
支援项目

	<p>福岡市 釜山デザイン交流事業 International exchanges in Fukuoka and Busan 후쿠오카시 부산디자인 교류사업 福岡市 釜山设计交流事业</p>
	<p>イメージアップアドバイザー事業 Image up advisor 이미지업 어드바이저 사업 形象提高顾问事业</p>
	<p>「井上泰幸展」展示会制作業務 Inoue-Yasuyuki' Exhibition production 「이노우에 야스유키 전」 전시회 제작업 「井上泰幸展」展示会制作业务</p>
	<p>古賀市怪獣ジオラマづくりワークショップ Monster-diorama workshop oh Koga city 코가시, 괴수·디오라마 만들기 워크샵 古贺市怪兽·布景制作 workshop</p>
	<p>鞍手町コミュニティバスラッピングデザイン製作 Rapping community bus. (Kurate-machi) 쿠라테마치 마을버스 랩핑디자인 사업 鞍手町区域汽车车身包装设计制作</p>
	<p>ユニバーサル都市・福岡デザインワークショップ Fukuoka design workshop 유니버설 도시·후쿠오카 디자인 워크샵 全民城市福岡设计 workshop</p>

育成プロジェクト
Educational Projects
육성 프로젝트
培养项目

	<p>デザインスクールキャラバン in 南当仁小学校 Design School Caravan in MINAMI-TOJIN ELEMENTARY SCHOOL 디자인 스텝 캐러번 in 미나미토우진 초등학교 学校设计志愿队 in 南当仁小学校</p>
	<p>デザインスクールキャラバン in 防府 Design School Caravan in HOFU 디자인스쿨 캐러번 in 호후 学校设计志愿队 in 防府</p>
	<p>デザインインターンシップ Design Internship 디자인 인턴쉽 设计实习</p>

交流プロジェクト
Support Projects (Commissioned)
교류 프로젝트
交流项目

	<p>第17回 福岡デザイン界合同大望年会 FUKUOKA Design Industry Joint "Dai-bonenkai" 제 17 회 후쿠오카 디자인업계 합동 대망년회 第 17 回 福岡设计界合同大望年会</p>
---	--



第7回 ユニバーサルキャンプ in 九州 2014

Universal Camp in Kyushu
제 7 회 유니버설 캠프 인 큐슈
第 7 回 通用露營 in 九州

11月8日-11月9日

担当

山田 貴史

1泊2日で見つける、 たくさんの出会いと気づき

numerous encounter in 2days.

1박 2 일 동안 발견하는, 수많은 만남과 깨달음
通过 2 日 1 宿的露营, 结识更多, 发现更多

2008年より開催しているユニバーサルキャンプ in 九州。

老若男女、障がいの有無、国籍や文化の違いにかかわらず、多様性(ダイバーシティ)の視点に立ち、「みんなが一緒にいきいきと暮らせる社会」の実現のきっかけをつくる交流イベントです。

7回目となる今回のキャンプでは、食事の準備の他に、ものづくりやスポーツ、など多くのイベントを行いました。



「ぼっちゃ」

ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

キャンプでは、多様な人々と語り、寝食を共にすることで、お互いの違いに気づき、それぞれの個性を深く理解できる良い機会となります。スポーツイベントでは、次のパラリンピックで正式種目になるという「ボッチャ」を行いました。子ども、大人も一緒に楽しめるシンプルな

競技です。食事では、うどんをみんなで手打ちして作って食べたり、竹を割った中にご飯を入れて炊いたり、餃子を皮から作ったりと、手間のかかる料理にもチャレンジしました。初めて作る少し難しい料理だったので、全員で協力し合い、達成感のある体験になりました。



デザインカフェ

Design Café
디자인카페
设计咖啡

担当 照井 善明

4月2日

「スペシャルオリンピックス」ってなに?

渡邊浩美

4月23日

菊畑茂久馬 自作を語る

菊畑茂久馬、山口洋三

8月7日

「ローカリズムと民芸」

高木崇雄

4月2日

「新国立競技場と景観を考える」

水野宏

知的好奇心の探求

intellectual curiosity.

지적호기심의 탐구

探求求知的好奇心

社会が抱える様々な問題や福岡の隠れた歴史、景観の魅力、デザインなどについて研究者や実践者をお招きし、発表者と参加者が自由に発言する「デザインカフェ」。

本年度のデザインカフェは、4回実施。菊畑茂久馬氏から語られる、読売アンデパンダン展を始めに、60年代の福岡から発信される日本現代美術は、あたかも美術教科書から水解して立ち上るような臨場感がありました。また、福岡市美術

館の学芸員である山口氏からは、菊畑氏の代表作「ルーレット」とニューヨーク近代美術館のキュレーターであるリーバーマン氏とのコレクションの関わりなど、デザインカフェで初公開となる貴重なエピソードが披露されました。





福岡景観ガイドツアー

landscape Guided Tour of Fukuoka city
후쿠오카 경관가이드 투어
福岡景观导游

7月5日, 6日

香椎宮エリア

10月11日, 12日

西公園

11月15日, 16日

千代馬出エリア

担当

水野宏、照井 善明

歴史ある福岡の良さを再発見

intellectual curiosity.

지적호기심의 탐구

福岡之美再发现

美しい景観を実現するためには、美しさの価値観を共有する必要があります。ガイドツアーではデザイナーなど専門的な視点からガイドすることで価値や意味の理解を深めることができます。今年度は、景観のなかに歴史が息づいているエリアを選んでガイドを行ないました。また、新しいエリアを開拓することは、福岡の埋もれている歴史を発掘できる面白さにつながります。次年度からは、若い参加者をふやすことが、さらなる広がりにつながると考えます。



福岡藩祖・黒田如水と福岡藩初代藩主・長政が祀られている光雲神社（西公園）。

香椎宮エリア 参加者38名

香椎宮は古代には神社ではなく仲哀天皇・神功皇后の神霊を祀った靈廟で、「香椎廟/櫻日廟」などと称されています。平安時代中頃から神社化し、歴史と神話を感じることができるエリアです。神社周辺にはあまり知られていない所縁の史跡が多く残っています。

西公園 参加者23名

小高い荒津山を中心に、眼下の博多湾や、玄界灘を遠くに望む風光明媚な場所です。対外交流で栄えた福岡市域の歴史を見守った舞台でもあります。現在は自生の松・椎・桜が茂り、2500本の桜、1700本のつつじ、もみじを有する、遊歩道付自然公園となっています。

千代馬出エリア 参加者31名

黒田家の菩提寺、崇福寺には福岡藩祖、如水（官兵衛）、長政公など歴代藩主の墓があり、九大医学部キャンパスには、利休釜掛けの松、巨匠カール・ミレスの彫刻「神の手」などがあります。元寇の古戦場でもあった東公園、十日恵比寿神社、戦前の動物園跡、馬出小などがあります。



タウンモビリティマップ

Barrier-Free Information Map
타운 모빌리티 맵
城市爱心地图

8月2日

担当

水野宏

タウンモビリティマップは、FDLのサイトからダウンロードできます。
<http://www.f-design.gr.jp>



西日本新聞紙面

福岡のまちのUD化の促進

Town Mobility Map. (Barrier-Free Information Map)

후쿠오카 거리의 UD 화 촉진

促进福岡城市的通用设计

天神・博多駅・川端エリアのバリアフリー情報（車椅子用トイレ、エレベーター、駐車場、ホテルのハンディキャップルームの有無など）を載せたタウンモビリティマップを発行しています。

今年、福岡市と西日本新聞共催の夏休み企画の子ども記者の取材の一貫として

行ないました。子どもたちと一緒に天神地区をユニバーサルデザインの視点からまちをチェックしました。子どもたちの純粋な視点から新鮮な意見も多く聞くことができ楽しい調査でした。参加した子どもたちの熱心で礼儀正しい態度にも感銘を受けました。



スペシャルオリンピックス広報支援

PR support of Special Olympics

스페셜 올림픽스 홍보지원

特殊奥运会宣传支援

応援ポスター展 (JR 博多シティ 3F 阪急側コンコース広場)
公募期間 7月31日 展覧会会期 8月9日-8月24日

担当 武永 茂久

メダルよりも声援が アスリートの誇りになる

Cheer is proud of the athletes than medal.

메달보다는 응원이 선수에게 긍지를 일깨움

比起奖牌, 声援更能成为选手的骄傲

「スペシャルオリンピックス」の国内大会が福岡で開催されました(11月1~3日)。FDLでは、大会広報の一環として、認知を図るための応援ポスター公募および展覧会を実施しました。「スペシャルオリンピックス」は、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングの成果の発表する場を提供している国際的なスポーツ組織です。競技会では、参加したアスリート全員が笑顔で表彰台に立ちます。勝ち負けばかりを気にしがちな私たちはハッとさせられます。スポーツの真

の目的とは何か?その答えが「スペシャルオリンピックス」にあります。スポーツは人を繋ぎ、人を成長させるためにあることを、これほど感動的に伝えてくれる大会はありません。スペシャルオリンピックスが、世界170カ国以上でたくさんの方のボランティアと企業によって支えられている事実も、誰もがその意義に賛同している証しです。今回、応援ポスター48点の入選作とグランプリ1点、特別賞1点、金賞2点を選出し、展示を行いました。期間中にスペシャルオリンピックス理事長の有森裕子氏を迎えての表彰式や、東急ハンズ内での応援フラッグづくりワークショップなども行い、多面的に広報ができました。

協賛：スペシャルオリンピックス 2014 福岡実行委員会



グランプリポスター 受賞者: Goro Shimano



わくワーク館デザイン提案プロジェクト

Design project of 'Waku-Work house'

와쿠워크관 디자인제안 프로젝트

开心手工馆设计提案

活動期間 8月-12月

展示即売会会期 12月7日-24日

担当 長尾 朋貴、武永 茂久、
原田 有希、村上 智一、
森重 正治、白水 亮佑



博多リバレイン2階「D12」展示即売会の様子

共に創る、売れるものづくり

create together.(Manufacturing)

함께 만들고, 파는 제품 만들기

共同创作, 畅销产品

木工製品の製作を中心に活動している就労支援事業所「NPO 法人 わくワーク館」からの依頼を受け、商品開発や販売支援を行ないました。

このプロジェクトの最終的な目標は、新ブランドの立ち上げですが、その第一歩として今回は、既存商品の改良や数点の新商品開発を行い、年末に展示即売会を開催しました(会期: 12/7~24、場所: 博多リバレイン2階「D12」)。

この展示即売会の目的は、①自分たちの持つ技術やノウハウを再発見すること、②適正な工賃を考慮した上で原価計算、価格付けを行うこと、③そういった価格で販売することの可能性を探ることの3点で、目的は達成することができました。今回実施した展示会では、来場者の反応や売上も上々で、まずは順調なスタートを切ることができました。児童向けの工作キットの製作など、これまで、わくワーク館で蓄積された技術ノウハウは確かなもので、それらをうまく活用しながら、最終目標である、新ブランド立ち上げに向けて継続的に支援していきたいと考えています。



デザインスクールキャラバン in 南当仁小学校

Design School Caravan in MINAMI-TOJIN ELEMENTARY SCHOOL

디자인 스쿨 캐러번 in 미나미토진 초등학교

学校设计志愿队 in 南当仁小学校



完成した未来の福岡と参加者

担当

DSA:3名(大久保、山崎、平川) JAGDA:8名(垣田、計盛、下川、武永、藤田、森重、山本、江副) JCD:8名(金子、石塚、原田(啓)、原田(雄)、深町、荒井、山村、寺坂)
JIA:4名(水野、照井、川上、高上) SDA:6名(中牟田、兒島、梅本、松隈、山田、原)

11月21日 福岡市立南当仁小学校

ユニバーサル都市「福岡」で オリンピックを開催しよう！

Let's hold the Olympic Games in the universal city "Fukuoka"!

유니버설 도시「후쿠오카」에서 올림픽을 개최!

在爱心城市福岡召开奥运会!

デザインスクールキャラバンは、デザインの横断的、総合的な学習を通じて、子ども達のデザインマインド(創造的価値)の育成を目的としています。

今年のテーマは、「わたしたちのまちにオリンピックがきた!」です。2020年

に東京でのオリンピック開催が決定しています。福岡市も過去に開催候補地として目指した経緯もあり、小学校校区にほど近い「大濠公園~大手門周辺」地区を、モデルに未来の街をかたちにしました。旧福岡城跡の石垣やお堀を活用した「メインスタジアムゾーン」(JIA)、海上を利用してカヌーやヨット競技を行う「水上競技ゾーン」(JAGDA)、サッカーや野球などの競技を行う「陸上競技ゾーン」(DSA)、世界各国から集まる選手たちの宿泊施設やレストランが建ち並ぶ「選手村交流ゾーン」(JCD)、大濠公園

の自然を活かした憩いの場「大濠公園ゾーン」(SDA)の5つのゾーンを113名のキッズデザイナーたちがデザインしています。今年も夢と希望が詰まった未来の都市「福岡」が完成しました。南当仁小学校での授業は6年目を迎えます。毎年5年生で行われるこの授業は、学校全体に浸透していて、スクールキャラバンを楽しみにしていた子ども達のテーマに対する発想や構想に、講師陣が驚かされることが多くありました。毎年継続して行われることで生徒の意識が高まっているのだと思います。



デザインスクールキャラバン in 防府

Design School Caravan in HOFU

디자인스쿨 캐러번 in 호후

学校设计志愿队 in 防府

担当

定村 俊満、水野 宏、森重 正治、原 正俊

8月17日 山口県防府市「ピア天神」



私たちの夢のまち「人・まち元氣、防府」、できました!

山口に広がったデザイン教育

Design education in Yamaguchi.

야마구치로 뻗어가는 디자인 교육

延伸到山口的设计教育

昨年に引き続き、山口県の防府市で、2回目のデザインスクールキャラバンを行いました。

今回も中学校の美術クラブの生徒が中心となって、山口大学の学生指導のもと未来の街を作っていきます。

昨年、指導しすぎたという反省から、事前に大学生と中学生が対象地の調査を行い、大まかな企画のアイデアを出しておこうという試みが、一歩前進した創作作業となりました。

今回、FDLデザイナーは、サポートに徹し、子ども達が作業の仕方が分からない時や決めかねている時のみ、アイデアを提供するようにしました。それは中学生の純粋な発想のじゃまをしないということでもあります。

大学生も中学生から自発性を引き出したと、作業の進行に気を使ったり大変だったと思いますが、デザインの指導をする側になった経験は今後役に立つのではないのでしょうか。課題として、作業後に行った各グループ発表の準備時間が十分にあった方が良かったと思います。





デザインインターンシップ

Design Internship.
디자인 인턴십
设计实习

8月-9月 参加企業9社 参加学生数18名

担当 岡 真由子

現場で学ぼう！

学生たちの夏の挑戦

Learn in the field! summer challenge of Students.
현장에서 배우자! 학생들의 여름 도전
在现场学习! 学生们夏天里的挑战

2003年度より、デザイナーを志す大学・専門学校の学生を対象に、デザインの現場を体験するための「デザインインターンシップマッチング事業」を行っています。
参加者のレポートから成果が計れるため、参加者の実習レポートより一部抜粋します。

(受入先/在校名)

建築の勉強を始めてから半年も経っていませんが、分からない私に親身になって指導してくれました。建築の世界は奥が深くこれからもっと勉強し、自分の引き出しをいっぱいにしていかなければいけないと思いました。(株式会社田島正陽建築事務所/麻生建築&デザイン専門学校1年生)

デザインとは何か、デザイナーやプランナーがすべき事は何か、ということを学びました。デザイナーとクライアントが一緒になって、目に見えない部分も”デザイン”していく。この話を聞いて、私のデザインに対する考え方が変わったと感じました。(株式会社ジーエータップ/麻生建築&デザイン専門学校1年生)

最初は技術や知識ばかり学ぶものだと思っていましたが、実際は違いました。一番は企業や社会人とは何か、仕事の流れなど、社会へ出て行く上で大切なことの方が覚えることも多く、この経験はとても貴重なものになったと思っています。(有限会社ファーストデザイン/福岡大学3年生)

クライアントとのやり取り、デザインの考え方、つくり方、など予想以上に沢山の体験ができました。今回サインデザインを知りました。いろいろなデザインを調べて勉強しようと思います。(株式会社ジーエータップ/日本デザイナー学院2年生)



第17回 福岡デザイン界合同大望年会

17th Year-end party of Fukuoka's designer.
제 17 회 후쿠오카 디자인업계 합동 대망년회
第17回福岡设计界合同大望年会

12月5日 PLUG (中洲 gates 内) ゲスト 立川生志師匠

担当 梅本 幸治

Let's 飲みニケーション！

Year-end party.
Let's 마시면서 소통하자
让我们通过干杯交流！

福岡デザイン界の合同大望年会も17回目を迎えました。ここ数年縮小傾向になってきたのを一転、以前の盛り上がりをもう一度”...”ということで大々的に企画し、総勢180名の参加者がありました。

「150万都市福岡をデザインで動かす」をテーマに美味しいお酒といかした音楽でおおいに盛り上がりました。また、ゲストとして福岡出身の立川生志師匠にお越しいただき楽しい時間を過ごしました。年末の忙しい時期にもかかわらず、多くの方に参加いただきました。大抽選会は毎回大盛り上がりです。次回は目標300人です！



立川生志師匠



福岡市 釜山デザイン交流事業

International exchanges in Fukuoka and Busan.
후쿠오카시 부산디자인 교류사업
福岡市 釜山设计交流事业

5月31日ー6月1日

フィールドワーク／海雲台、^{ヘウンデ}廣安里、^{グァンアンリ}南泉洞、^{ナムチョンドン}二妓台

ワークショップ・プレゼンテーション・MOU 締結・会議／釜山デザインセンター

担当 垣田 健一郎、加瀬 仁人（株式会社 TOTO）、佐藤 俊郎、
寺前 亜希子（株式会社 TOTO）、原田 有希、森重 正治



福岡と韓国の 未来のデザインのために

For Fukuoka city and South Korea of the future` s design.

후쿠오카와 한국, 미래의 디자인을 위해

为福岡与韩国的未来设计

昨年度3月の釜山訪問の際は、多くの学生の参加があり、日本のユニバーサルデザインへの関心の高さもうかがえました。そこで、両市の未来のデザイナー育成を見据え、韓国デザイン選抜学生であるKDM（KoreaDesignMembership）のメン

バーとFDL、釜山市、SEDIA（韓国の「東南圏デザイン企業協会」）による産官学民での、「安全」をテーマとした公共デザイン・空間デザインに関するフィールドワーク及び、釜山デザインセンターでのワークショップを開催しました。

また、今後の共同プロジェクトの運営を潤滑に行っていくためにFUKUOKA デザインリーグとSEDIA との間で覚書の締結も行われました。

韓国の学生の意識の高さと、全体のスピード感日本の学生にも学んでほしいと感

じました。逆に、ユニバーサルデザインに関しては、情報や関心が少ないと感じました。

これからは、日本のデザインを学ぶ学生との混合のチームで、デザイン開発ワークショップを行い、それぞれのデザイン意識の違いを感じられるような場を作る事ができればと思います。

今回の交流で、福岡市と釜山の未来に繋げていくための有効なステップとなったと思います。



イメージアップアドバイザー事業 席田案件の「学び」をテーマにした仮囲いグラフィック



イメージアップアドバイザー事業

Image up advisor.
이미지업 어드바이스 사업
形象提高顾问事业

担当 荒田寛、計盛 政利、深町 俊彦、森重 正治、山田 貴史

工事現場を楽しく、美しく

A beautiful construction site.

공사현장을 즐겁게, 아름답게!

让设计现场更生动, 更美丽!

イメージアップアドバイザー制度は、福岡市道路下水道局が発注する建設工事で、「美しい工事現場創出」「わかりやすい工事

情報の提供」を目的に、市とFUKUOKA デザインリーグが連携して進めている事業です。工事現場にデザイナーを派遣し、デザイン面のアドバイスをを行います。今年度は、昨年からの期をまたいだ事業を含めて2件のプロジェクトを実施しました。徐々に事業の効果などは認知されていると思いますが、まだまだ工事事業者の理

解が不足している事を感じます。事業紹介のパンフレット作成等の広報を早急に進めることが重要だと思います。席田案件では、小中学校が近隣にあることもあり、「学び」をテーマに仮囲いグラフィックを制作。見えない地下工事を紹介した写真を興味深そうに見上げている小学生の姿が印象的でした。



地下工事の内容を見る小学生



「井上泰幸展」展示会制作業務

Inoue-Yasuyuki' Exhibition production.
「이노우에 야스유키 전」 전시회 제작업
「井上泰幸展」展示会制作业务

7月18日 - 8月31日 古賀市サンフレアこが

講師 三池 敏夫 氏 (特撮美術監督)

担当 水野 宏、森重 正治

日本が世界に誇る 特撮美術の世界に触れよう！

Special effects.

전세계에 자랑하는 특수촬영미술의 세계를 접해보자!
接触日本自豪的特撮美術世界

福岡県古賀市歴史資料館からの依頼で、井上泰幸展の総合演出を行いました。特撮美術監督として活躍した井上泰幸氏は古賀市出身で郷土愛の強い方でした。その遺志を継いでご遺族が郷里での展覧会を企画し、その展示内容への理解を深めるためのワークショップと関わった映画の上映会、特撮美術監督三池敏夫氏の講演を行ないました。ワークショップは、子どもたちと「未来の古賀のまちの姿」のセットを制作し、ヒーローと怪獣の衣装をデザイン制作、それらを使って特撮

映像作品をつくるという内容でした。特撮撮影に関しては九州大学芸術工学部映像デザイン学科の学生の協力で実施しました。特撮美術という新しい世界に触れることが出来、とても楽しい事業でした。(水野宏)

展示会場と広報ツールのグラフィックデザインでは、井上氏の作品である、ゴジラ、ラドン、日本沈没など多くの有名映画の特撮美術素材があるにもかかわらず、版權が映画製作会社に有ることで、素材が手に入らず、思うようにデザイン表現ができませんでした。それでもご遺族からご提供いただいたオリジナル作品(原画)は、大変価値がありマニアや来場者は大変満足されていました。古賀出身の井上氏の偉業がこのイベントでご理解いた

けたとしたら幸いです。

(森重正治)



展覧会ポスター



古賀市怪獣ジオラマづくりワークショップ

Monster-diorama workshop oh Koga city.
코가시, 괴수·디오라마 만들기 워크샵
古賀市怪獣・布景制作 workshop

7月26日、8月3日、8月23日

古賀市社会福祉センター「千鳥苑」、リーパスプラザ

講師 三池 敏夫 氏 (特撮美術監督)

担当 水野 宏

特撮映画をつくってみよう！

Let's make a special effects movie!

특수촬영 영화를 만들어 보자
尝试电影特殊效果拍摄

歴史資料館で行った井上泰幸展の関連イベントとして、古賀市の小学生・中学生を対象に、怪獣着ぐるみづくり、ジオラマづくりのワークショップを行いました。子どもたちと未来の古賀の町のセット、ヒーローと怪獣の衣装をデザイン制作し、それらを使って特撮映像作品をつくりました。特撮撮影に関しては九州大学芸術工学部映像デザイン学科の学生が中心に、行いました。また、三池敏夫特撮美術監督にもワークショップに参加していただき、見応えのある映像作品をつくることができました。



完成した古賀市



古賀市を襲う一つ目怪獣



撮影は本格的



古賀市を救うヒーローが登場



鞍手町コミュニティバスラッピングデザイン製作

Rapping community bus.(Kurate-machi)
쿠라테마치 마을버스 랩핑디자인 사업
鞍手町区域汽车车身包装设计制作

担当	佐藤 俊郎、森重 正治、村上 智一
----	-------------------

わかりやすく、便利に、安全に 町をつなぐバスをつくろう！

Clarity, Conveniently, Safely

Let's Make a bus that connects the town.

알기쉽게, 편리하게, 안전하게 마을을 연결하는 버스

容易懂, 更方便, 更安全的区域汽车包装设计

鞍手町からの依頼で、コミュニティバスの外観デザインを行いました。

鞍手町らしく、かつ、町民に愛され、インパクトのあるデザインを町から求められました。

要望を踏まえた上で、FDL から、子ども、お年寄り、外国人、すべての人に対してのわかりやすさを重視したデザインを提案しました。誰もが理解できるシン

ルさと明確な色分けがデザインの要素となっています。また、様々なモチーフの提案を行い、町と検討の結果、鞍手町の名産である「ブドウ」をシンプルにあらわしたモチーフを展開する案を採用することになりました。

立体のグラフィック

は、平面と異なり様々な角度からの検討が必要です。簡易模型をつくり、多くの案をつくり、鞍手町の担当者と密な連携を取りながら提案・実施ができ、高い評価を受けました。



ワゴン型バス



小型バス



大型バス



ユニバーサル都市・福岡デザインワークショップ

Fukuoka design workshop.
유니버설 도시・후쿠오카 디자인 워크샵
全民城市福岡设计 workshop

9月6日ー9月7日
九州大学芸術工学部多次元デザイン実験棟

講師	定村 俊満、平井 康之(九州大学)
----	-------------------

担当	張 彦芳
----	------

福岡から発信！ 新しいユニバーサルサービス

New universal design.

후쿠오카에서 발신! 새로운 유니버설 서비스

来自福岡的信息! 最新通用服务设计

2012年から福岡市が進める「ユニバーサル都市・福岡」の支援事業として48時間デザインチャレンジを行いました。

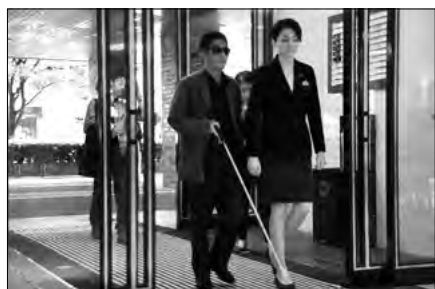
ユニバーサルデザイン及びインクルーシブデザインのワークショップは世界中で行われています。今年は「デザインワークショップ」と名称を変更行いました。福岡市のすべての人が、ユニバーサルデザインの視点での企業活動、市民活動に取り組み契機として、企業・団体、デザイナー、デザインパートナー、学生と一緒に、今回のデザインワークショップを

企画しました。デザインワークショップによって発信された新たなアイデアは、事業者や市民へ向けてのユニバーサルサービスの普及や啓発へとつながります。

最終的に参加事業者は福岡市博物館、ホテルニューオータニ、西鉄ランドホテルの三団体に決定し、それぞれチームを作り、サーベイ、ディスカッション、アイデアを出し、提案を行いました。



ワークショップ導入部分のミーティング



ホテルでの現地サーベイ

ユニバーサル都市・福岡の活動は、今年度で3年目になります。最初は「点」であった活動も、人と人の横のつながりも増え「面」の活動になってきていると実感しています。

あとがき

今年も多く有意義な事業、楽しい事業をおこなうことができました。

ユニバーサルキャンプやスクールキャラバン等の自主事業は、毎年予算の確保で苦勞をしていますが、今年は新たな支援者も加わり充実した事業を実現することができました。タウンモビリティや景観ガイドツアーも地味な活動ですが、市民の間にしっかりと根付いてきたようです。

受託事業はこれまで福岡市からの依頼プロジェクトが大半でしたが、今年度は古賀市、鞍手町でのプロジェクトが実現しました。今後はさらに広い地域での事業を目指していきたいと思います。

わくワーク館での活動は、デザインリーグのオリジナル商品開発という大きな夢を生み出してくれました。弱視者対応のカレンダー開発とともに、将来のデザインリーグの姿が少しずつ見え始めてきたのではないのでしょうか。

経済活動のためだけでなく、社会の成熟のためにデザインを活用するというFDLの志を、これからもしっかりと育てていきたいと思います。

手弁当で活動を進めてくださっている会員の方々、支援をいただいた方々に心からお礼申し上げます。

副理事長 定村 俊満

団体正会員： (公社) 日本建築家協会九州支部福岡会 (JIA)
(公社) 日本グラフィックデザイナー協会福岡地区 (JAGDA)
(公社) 日本サインデザイン協会九州地区 (SDA)
(一社) 日本商環境デザイン協会九州支部 (JCD)
(一社) 日本空間デザイン協会九州支部 (DSA)
九州アートディレクターズクラブ (K-ADC)
(公社) 日本インテリアデザイナー協会 (JID)
福岡県産業デザイン協議会
麻生建築&デザイン専門学校
九州デザイナー学院
日本デザイナー学院
福岡デザイン専門学校
株式会社ゼネラルアサヒ
株式会社ジーエークレアス (公社) = 公益社団法人
株式会社環境デザイン機構 (一社) = 一般社団法人

個人正会員： 阿武 寿志 内田 正宏 兎塚 淳子 加瀬 仁人 川崎 泰秀
(50音順) 岸本 泰洋 木下 浩市 金 戊丁 坂元 成人 嶋本 和夫
正田 美加 張 彦芳 高上 旭 築地原 芳紀 照井 善明
長尾 朋貴 長峰 栄子 萩原 武治 橋爪 大輔 廣瀬 正人
藤田 豪太郎 堀田 千寿 松尾 紘出子 松山 真介
椋本 敏行 吉田 寛史

団体賛助会員： 株式会社正興電機製作所
福岡県民共済生活協同組合
株式会社ステッカートレーダージャパン
社会福祉法人未来駅 愛
福岡インテリアコーディネーター協会 (FICA)
(公社) 日本インダストリアルデザイナー協会 (JIDA)

個人賛助会員： 田中 亮二 菊池 美佳 宮崎 宏之 北川 千枝 北村 里美
樋口 敬

学生賛助会員： 白水 亮佑

名誉会員： 水口 敬司 (前理事長)

役員： 理事長 渡辺 顯好
副理事長 定村 俊満 佐藤 俊郎
専務理事 廣瀬 正人
理事 椋本 敏行 森重 正治 金子 洋伸 大庭 香代子
長峰 栄子 水野 宏 兒島 正明 中牟田 麻弥
板野 仁志 熊野 学 吉永 文治 伊場 芳朗
大久保 映介 照井 善明 武永 茂久
監事 川崎 泰秀 正田 美加

特定非営利活動法人 FUKUOKA デザインリーグ

福岡市南区大橋 1-3-27 九州大学大橋サテライト内

TEL 092-551-0825

FAX 092-405-0825

Email fdljimu@f-design.gr.jp

特定非営利活動法人 FUKUOKA デザインリーグ 活動報告 2014

2015年8月1日発行

企画：特定非営利活動法人 FUKUOKA デザインリーグ

編集：岡 真由子

翻訳：金 戊丁 張 彦芳 陳 贊

デザイン：村上 智一

©2015, NPO Fukuoka Design League.

Printed in Japan